

えがったなめ



♥名前の由来は何ですか？

可能性を信じ、希望に満ちた希にしか送れない楽しい人生を歩んで欲しいという願いを込めました。また、「希」という字には明るいイメージがあるので、明るく元気で優しい子に育てて欲しいです。「まれ」というかわいらしい響きも名付けの決め手です。

♥舟形町での育児はどうですか？

自然がいっぱいで、散歩などで会うと温かく声を掛けていただき、地域の方に見守られながら育てていると感じています。

♥舟形町のいいところ・改善してほしいところは？

地域の方との交流が盛んな所がいいと思います。給付金や医療費無償など子育て支援が手厚く、すごく助かっています。

♥舟形町に望むことはありますか？

町内ごとに小さな公園があり、子供と楽しく利用していますが、古い遊具だと少し心配な時もあるので、新しいものにしていただけるともっと安心して遊ばせられるなどと思います。

【お願い】「えがったなあ」に出てみませんか。
舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さん、その他「えがったなあ」に出てみたい方を募集します。

(連絡先) 舟形町役場議会事務局 ☎32-0030 (直通)

今回は、長沢の

加藤 亮さん・梢さんの

お子さんの希ちゃん(4ヶ月)です。

皆さんよろしくお願いします。

声

生産コストを削減し規模拡大

私は舟形地区に住んでおり、米作りとニラを生産している農家です。冬期間は舟形町の町道除雪オペレーターとして働いています。現在、コロナ禍の影響もあり「米価下落、肥料・資材の高騰」など、農家を取り巻く環境は著しく悪化しています。農業者の高齢化で「離農や担い手不足」による耕作放棄地が年々増加傾向にあり、山間部ではイノシシ等による被害も深刻です。ですが、農業は大変な反面とてもやりがいがある仕事です。

今後の目標は、生産コストを削減し、規模拡大を図り、耕作放棄地を出来る限り減らし、消費者に安心して食べてもらえる農産物を作っていきたいです。規模拡大をする上で第一に圃場条件が重要になってきます。
基盤整備事業を中心に、いまの子供達にも受け継いでもらえる魅力のある農業政策を考えていただき、未来のある舟形町になるように期待します。

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。



ぬまざわ ふとし
沼沢 太 さん
(一の関)

(議会より)

将来に残せる魅力ある農業基盤確立のため、議会としても協力します。

編集後記

県内では6月29日に統計開始以来で最も早い梅雨明けが発表され、夏の猛暑が懸念されます。

さて、2月下旬からロシアのウクライナ侵攻を機に食品を筆頭に値上がりが始まり、原油価格の高騰に伴うガソリン・電気・ガス料金の上昇等による材料価格高騰の影響は、学校給食にも及んでいます。本年度、舟形町では国の交付金やふるさと納税制度等を活用し、保護者に負担が生じない取り組みをしています。暮らしにおいても、税金は上がり、所得は上がり、年金は引き下げられています。未来設計を見直す必要があるのではないかと思います。都会には感じられない裕福な田舎暮らしが出来ることを期待したいものです。

(叶内 昌樹 記)

発行責任者

議長 八 欽 太
議会広報常任委員会
委員長 小国 浩文
副委員長 石山 和春
委員 伊藤 欽一
委員 荒澤 広光
委員 叶内 昌樹